

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 効果検証一覧

NO.	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価など) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費 (円)	事業開始 年月日	支払完了 年月日	効果検証	
						効果	左記の理由(事業の実績、効果など)
1	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保交付金	①新型コロナウイルスワクチン予防接種事業に協力してくれる医療機関に対して、協力を支払い町内における医療環境を整備することで、新型コロナウイルスの感染拡大を予防する。 ②新型コロナウイルスワクチン接種事業に協力する医療機関に対する協力を ※個別接種については県補助あり ③補助率1/2、補助基準額:1医療機関につき上限200千円 集団接種500千円×13医療機関 個別接種300千円×13医療機関※県より100千円補助あり ④町内医療機関(集団、個別ともに13医療機関)	10,400,000	R3.5.1	R3.10.30	非常に効果があった	集団接種、個別接種ともに実施をしたことにより、町民の接種希望により添うことができた。
2	農産物直売所機能向上事業	①-1従業員及び生産者の手洗いを徹底することで新型コロナウイルス感染拡大防止を図る。 ①-2発熱等症状がある者の利用を制限することで新型コロナウイルス感染拡大防止を図る。 ②-1水道工事費 ②-2非接触型検知器購入費 ③-1給排水設備一式1,232千円 ③-2非接触型検知器55千円 ④上三川いきいきプラザ農産物直売所	1,287,000	R3.6.21	R4.9.29	効果があった	水道設備を整備することで従業員及び生産者の手洗いを徹底し感染拡大防止を図ることで、従業員、生産者並びにお客様が安心して直売所を利用することができる環境を整備することができた。
3	小中学校水道環境改善事業	①校舎内トイレ等における接触機会の軽減対策を講じることで、新型コロナウイルス感染の拡大防止を図る。 ②校舎内トイレの蛇口ハンドルのレバー式への交換費用 ③小学校費 2,259,870円 (水道ハンドル:540個×1,078円=539,000円) (水栓プライヤー:13個×2,750円=35,750円) (学校補填分:1,642,000円) 中学校費 730,400円 (水道ハンドル:300個×1,078円=323,400円) (学校補填分:407,000円) ④全小中学校	2,990,270	R3.4.1	R4.3.31	効果があった	校舎内トイレ等の水道ハンドル等を交換することで接触機会の軽減対策となり、小中学校における感染症拡大防止につながった。
4	学校検診体制改善事業	①学校検診での感染症拡大防止対策として、1人1器具の対応とするため、検査器具をレンタルする。 ②耳鼻科検診器具の賃借料 ③小学校費 鼻鏡 343,343円 (1,715本×@182円×1.1) 耳鏡 81,120円 (1,715本×@43円×1.1) 中学校費 鼻鏡 189,189円 (945本×@182円×1.1) 耳鏡 44,699円 (945本×@43円×1.1) ④教育総務課で借り上げ、各小中学校で実施する検診で使用	658,351	R3.4.1	R3.7.30	非常に効果があった	検査器具をレンタルすることによって、検診における接触での感染リスクを軽減できた。
5	上三川・プレミアム商品券事業	①新型コロナウイルス感染症の影響で業績が悪化している町内事業者を支援及び落ち込んでいる消費を喚起するため、30%のプレミアムが付いたチケットを販売する事業。 ②商品券のプレミアム分と事務経費 ③発行額 発行冊数 発行総額 13,000円×3,080冊=40,040千円 のうち、プレミアム分9,240千円 事務費760千円 ④町民及び在勤者	10,000,000	R3.4.1	R3.12.31		
6	上三川・プレミアム商品券事業	①新型コロナウイルス感染症の影響で業績が悪化している町内事業者を支援及び落ち込んでいる消費を喚起するため、30%のプレミアムが付いたチケットを販売する事業。 ②商品券のプレミアム分と事務経費 ※上記事業に対する追加 ③発行額 発行冊数 発行総額 13,000円×1,660冊=21,580千円の増 のうち、プレミアム分4,980千円の増 (904枚未使用、104,308円戻入) 事務費20千円の増 ④町民及び在勤者	4,895,692	R3.6.1	R3.12.31	効果があった	プレミアム商品券の運用により、町内店舗での消費拡大に繋がりと、地域の活性化に繋がった。
7	上三川・プレミアム商品券事業	①新型コロナウイルス感染症の影響で業績が悪化している町内事業者を支援及び落ち込んでいる消費を喚起するため、30%のプレミアムが付いたチケットを販売する事業。 ②商品券のプレミアム分と事務経費 ③発行額 発行冊数 発行総額 13,000円×9,850冊=128,050千円 のうち、プレミアム分29,550千円 事務費450千円 ④町民及び在勤者	30,000,000	R3.9.1	R4.3.31		
8	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業	①新型コロナウイルス感染拡大防止のために町内保育施設・幼稚園、学童施設や医療機関などと連携し、必要な資材等の給付により、町内における感染拡大の防止を図る。 ②町内保育施設・幼稚園、学童施設、必要な消耗品・備品購入経費・感染対策のための修繕費・工事費 ③備品一式263,450円 放課後児童クラブ網戸取付工事2か所391,600円 放課後児童クラブ蛇口増設・交換工事293,150円 放課後児童クラブエアコン工事1,188,000円 放課後児童クラブカーテン設置工事143,000円 消耗品489,483円 ④町内保育施設・幼稚園(10施設)、学童施設(8施設)等	2,768,683	R3.4.1	R4.3.31	効果があった	放課後児童クラブ等における感染拡大防止につながる設備を整えることにより、クラスター発生を防止することにつながった。
9	児童手当現況届	①現況届を窓口で提出する際に混雑し密になるのを防止するため、提出を返信用封筒を使用した郵送提出にする。 ②返信用封筒作成の印刷製本費及び返信の通信運搬費 ③印刷製本費 3000枚×4.8円×1.1=15,840円 通信運搬費 2293枚×99円=227,007円 ④	242,847	R3.4.1	R3.10.30	効果があった	窓口来庁者を減らすことにより、庁舎における密を避け、町民間の接触時間を減らすことにより感染拡大防止につながった。
10	公共施設環境改善事業	①図書館の利用者が使用する水道蛇口を自動水栓にすることで接触を無くし、感染拡大を防止する。 ②自動水栓の購入費。取付工事費。 ③改善センター他11,318円×11個+税=15,948円 【図書館】自動水栓(電池式)41,000円×11か所、自動水栓(AC100Vタイプ)53,000円×3箇所、取付工事費等143,000円、消費税 =828,300円 ④町立図書館利用者:令和元年度入館者数69,576人	829,300	R3.6.1	R3.10.28	効果があった	水道蛇口への接触を失くすことにより、感染拡大の防止につながった。
11	コミュニティセンター空調更新及び網戸修繕	①コミセンの空調の更新による冷暖房性能強化及び網戸の整備による換気性能強化により、感染対策を講じる。 ②整備費用 ③④明治南(空調・網戸・トイレ)4,540,142円 坂上(空調・網戸・換気・トイレ)6,059,496円 本北(網戸)179,300円 明治(網戸)139,700円	10,918,908	R3.4.1	R4.3.31	効果があった	空調や網戸を整備することによって、換気性能を強化することで、感染症拡大防止につながった。
12	庁舎環境改善事業	①庁舎内に手指消毒液を配置することにより、感染拡大を予防する。庁舎内の換気効率向上のためサーキュレーターを設置する。 ②庁舎感染対策に必要な消耗品等の購入に係る経費 ③手指消毒液(4,500ml)4,000円×70本=280,000円 サーキュレーター 8,828個×7個=57,596円 ④庁舎利用者	434,665	R3.4.1	R4.3.31	効果があった	手指消毒液を配置することによって、来庁者及び職員の手指消毒の徹底を図ることができた。また、サーキュレーターの設置により、換気効率を向上し感染拡大防止対策をとることができた。
13	庁舎環境改善事業(追加)	①感染症対策として、庁舎出入口付近等にサーマルカメラ、手指消毒用アルコールディスペンサーを設置する。 ③サーマルカメラ 7,920円×5台=412,500円 アルコールディスペンサー 7,920円×7台=55,440円 ④庁舎利用者	467,940	R3.9.1	R4.3.31	非常に効果があった	サーマルカメラの設置により体温チェックの機会を設けることができ、体調不良の来庁者を把握することで来庁者による感染症拡大を防ぐ環境を整えられた。
14	地域子ども教室推進事業	①放課後子供教室に手指消毒液を配置することにより、感染拡大を予防する。 ②放課後子供教室感染対策に必要な消耗品等の購入に係る経費 ③手指消毒液 (2l) 2,600円× 3本×1.1= 8,580円 (4l) 4,620円×11本×1.1=55,902円 ④放課後子供教室(6教室分)	64,416	R3.4.1	R4.2.10	効果があった	手指消毒液を配置したことで、放課後子供教室に来る子供たち及び保護者の感染症拡大防止対策を取ることができた。
15	防災体制整備事業	①大規模災害時に新型コロナウイルス感染予防対策を講じた避難所運営を行うため、避難所用医薬品を整備する ②避難所用医薬品材料費 ③絆創膏498円×18箱、ガーゼ248円×9箱、手指消毒液566円×9個、ジェルシート498円×18枚、消毒液500円×2箱、血圧計7,233円×6台、嘔吐物凝固剤1,800円×12個、携帯嘔吐袋420円×9個 ④町民(避難者)	95,112	R3.4.1	R4.2.21	効果があった	避難所を運営する上で必要となる医薬品等を整備したことで、非常時の感染症防止対策を取ることができた。
16	防災体制整備事業	①大規模災害時に新型コロナウイルス感染予防対策を講じた避難所運営を行うため ②非常用ポータルバッテリーの購入経費 ③ポータルバッテリー 110,000円×1台×1.1=121,000円 ④町民	121,000	R3.9.27	R3.10.11	効果があった	避難所運営する上で必要となる非常用バッテリーを整備したことで、非常時の感染症防止対策を取ることができた。

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 効果検証一覧

NO.	事業名	事業の概要	総事業費 (円)	事業開始 年月日	支払完了 年月日	効果検証	
						効果	左記の理由(事業の実績、効果など)
17	庁舎環境改善事業	①議員控室にパーテーションを設置し、飛沫感染を防止することにより、新型コロナウイルスによる感染拡大を防ぐ。 ②物品購入 ③飛沫防止パーテーション(議場用) 57,000円×1台+48,000円×1台+51,000円×1台+消費税15,600円=171,600円 飛沫防止パーテーション(議員用)78,000円×1セット+3,000円×4枚+消費税9,000円=99,000円 ④議員、職員	270,600	R3.8.25	R3.9.29	効果があった	パーテーションの設置により飛沫感染を防止することができ、議員及び職員の感染症拡大防止対策をとることができた。
18	町外転出学生対象のポストコロナまちづくりアイデア募集事業	①1年以上町内に在住した方のうち、現在町外に居住する学生を対象にポストコロナのまちづくりアイデアを募集し、その返礼品に町特産物を送ることで、郷土への愛着を深め、かつ生活支援を行う。 ②返礼品の送付に掛かる費用 ③返礼品:3,270円×1件、送料1,676円×1件 ④1年以上町内に在住した方のうち、現在町外に居住する学生	4,946	R3.7.7	R4.2.28	効果があった	ポストコロナにおけるまちづくりのアイデアを募集し返礼品として町産農産物等を送ることによって、生活支援を行うことができた。
19	栃木県新型コロナウイルス感染症拡大防止営業時間短縮協力金(町負担分)	①新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、県の要請に応じて営業時間の短縮に協力した飲食店に対し、協力金を支給する。 ②県の要請に応じて営業時間の短縮に協力した飲食店に対し、県が支払う時間短縮協力金の町負担分 ③4,442千円-[R2繰越分]3,000千円=1,442千円 (1)48千円[1月15日から2月7日までの24日間]×63店舗=3,024千円 (2)46千円[1月16日から2月7日までの23日間]×1店舗=46千円 (3)28千円[2月8日から2月21日までの14日間]×49店舗=1,372千円 ④対象店舗 (1)通常20時から翌朝5時までの夜間時間帯に営業していた飲食店(カラオケ店を含む) (2)通常21時から翌朝5時までの夜間時間帯に営業していた飲食店(カラオケ店を含む)	1,442,000	R3.4.1	R3.10.30	非常に効果があった	協力金支給により飲食店の経済的な負担を軽減することができ、県の要請に応じる事業者が増え、感染症拡大防止する環境の整備につながった。
20	上三川町「とちまる安心認証」取得支援補助金	①県が実施する「飲食店への感染症拡大防止対策認証制度(とちまる安心認証)」の認証を受けることで町内の飲食店を安心して利用できるよう、認定費用に要した費用の一部を補助する事業 ②認定費用に要した費用の一部 ③100,000円×10件=1,000,000円 50,000円×20件=1,000,000円 25,000円×20件=500,000円 合計 2,500,000円 ④店内で食事を提供している町内の飲食店	237,000	R3.6.1	R4.3.31	やや効果があった	町内の飲食店に「飲食店への感染症拡大防止対策認証制度」の認証を受けるための支援をしたことによって、飲食店の経済的な負担を軽減し、来店者の感染症拡大防止する環境を整備することができた。
21	中小企業者向け融資制度(新型コロナウイルス対策)	①新型コロナウイルス感染症の影響により業績が悪化している町内の中小企業者に対して、経営改善を図るための資金繰りを支援する事業 ②利子:2年分の利子額 保証料:全額 ③利子 R3新規申込分 216,755円 R2受付済分 866,779円 合計 1,082,534円 保証料 1,285,547円 ④町内中小企業者	2,369,081	R3.4.1	R4.3.31	効果があった	コロナ禍において業績が悪化している町内の中小企業者に対して支援をすることで、経営の安定を図ることができた。
22	新型コロナウイルス事業継続支援金	①緊急事態宣言区域又はまん延防止等重点措置区域の飲食店との取引がある町内中小企業者に対し、営業時間短縮等の影響を緩和し事業の継続を支援するため。 ②栃木県の「地域企業事業継続支援金」又は国の「月次支援金」の上乗せ給付(8月分・9月分・10月分) ③栃木県の「地域企業事業継続支援金」又は国の「月次支援金」における支給額の20% 8月分:858千円(18,000円×1件、20,000円×10件、40,000円×16件) 9月分:610千円(12,000円×1件、18,000円×1件、20,000円×9件、40,000円×10件) 10月分:179千円(19,000円×1件、20,000円×4件、40,000円×2件) ④町内に住所がある法人又は個人のうち、卸売業・小売業・宿泊業・飲食サービス業を中心とした、影響が小さいと考えられる業種の事業者	2,246,000	R3.8.1	R4.3.31	非常に効果があった	コロナ禍における時短営業や酒類提供停止等の要請の影響を受ける町内事業者の経済的な負担を軽減し、事業の継続を図ることができた。
23	図書館空調機改修工事	①図書館の空調機の改修・更新による冷暖房性能強化により、利用者の感染防止対策を講じる。 ②整備費用 ③町立図書館(空調)56,023,000円のうち 前払金22,000,000円+工事費34,023,000円 ④図書館利用者	55,649,000	R3.12.1	R4.4以降	効果があった	空調機を改修・更新したことにより、冷暖房性能が強化され、感染症拡大防止対策をとることができた。
24	子育て世帯への臨時特別給付(特例給付等)	①長引く新型コロナウイルス感染症の影響の中、子育て世帯を支援する国が対象とする子育て世帯への臨時特別給付を受給できない特例給付相当の者及び離婚したひとり親について、児童一人当たり10万円を給付する。 ②給付金、案内にかかる郵送料及び口座振込手数料 ③給付金:対象児童数443人(*0.9)×10万円=44,300,000円 ④子育て世帯(国の特例給付対象外)	44,300,000	R4.1.20	R4.3.31	非常に効果があった	子育て世帯への特例給付を行ったことにより、コロナ禍での経済的な支えとすることができた。
25	上三川いきいきプラザ感染防止対策費	①上三川いきいきプラザ利用者の感染防止対策を講じるため、消毒液、パーテーション等の消耗品の購入費用を補助する。 ②物品購入 ③アルコール手指消毒液297,000円、飛沫防止アクリルボード83,060円、除菌ウェットティッシュ等123,030円、非接触型体温計49,930円、フロア消毒用アルコール製剤等163,794円、除菌スプレー等134,933円 他 ④指定管理者	1,181,000	R4.3.1	R4.3.31	効果があった	手指消毒液、除菌スプレー等により利用者の手指消毒の促進、パーテーションや非接触型体温計の設置により、感染拡大防止につながった。
26	防災体制整備事業	①大規模災害時に新型コロナウイルス感染予防対策を講じた避難所運営を行うため、避難所用資機材及び災害時医薬品の追加整備を行う ②避難所用資機材及び災害時医薬品材料費 ③避難所用資機材 147,708円 (カラーコーン 780円×60本×1.1、ガードバー460円×60本×1.1、ランタン付きライト 60台×998円×1.1) 避難所用災害時医薬品 94,028円 (ハルスオキシメーター9,440円×2台×1.1、ディスプレイ19,200円×1箱×1.1、電子体温計1,880円×20本×1.1、アイガード1,400円×7セット×1.1) ④町民(避難者)	241,736	R4.3.2	R4.3.31	効果があった	災害時の備えとして感染予防対策のための物品を整備することができた。
27	図書館南館網戸修繕事業	①図書館2階部分(オアシス)の網戸整備による換気性能強化により、利用者(子どもたち及び講師)の感染防止対策を講じる。 ②整備費用 ③ 網戸新設工事 (76,820円+5,800円)×1.10=90,882円、 網戸購入 5,850円×1.10=6,435円 ④ 図書館南館(オアシス)利用者	101,000	R4.3.8	R4.3.31	効果があった	網戸の整備をすることによって換気体制を十分とることができ、図書館利用者の感染症拡大防止対策をとることができた。
28	デマンド交通予約システム整備	①デマンド交通が乗り合いバスのため、予約状況の見える化により、1台の乗車人数が多い時間帯を避けて予約することが可能になる。町民が密にならずに安心して利用できる。よう、予約システムを整備し乗車環境を整える。 ②デマンド交通予約システム整備費用 ③システム導入費用 940千円、システム使用料 400千円 各種業務支援(乗務員研修2名×15日間、オペレーター研修2名×15日間 他)1505千円、通信運搬費89千円、 需用費 134千円 ④町民(デマンド交通利用者)	3,691,000			効果があった	予約状況の見える化をしたことで、乗車時に町民が密になる頻度を減らすことで感染拡大防止につながった。
29	小中学校卒業記念「思い出プロジェクト花火フェスタ」実施事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により学校におけるイベントや行事の中止・縮小を余儀なくされた小学6年生・中学3年生を対象に、「思い出プロジェクト花火フェスタ」を開催し、卒業生達が新型コロナウイルスにより被った精神的な影響の緩和を図る。 ②町内事業者が主催する花火フェスタの実施にあたり、町が担当する消防体制整備費用を計上する。 ③消防団員報酬3,000円×100名、600円×2食×100名 ④町	316,900	R4.3.8	R4.3.22	効果があった	花火フェスタを行ったことで、イベントや行事が中止・縮小されている環境にいる小学6年生、中学3年生の精神的な影響を緩和することができ、子どもたち、さらにはその保護者の笑顔を取り戻すことにつながった。
30	庁舎感染症対策事業	①庁舎の3密回避対策として、庁舎内網戸設置に対応している窓・窓枠へ変更し換気のできる環境を整備、職員間・住民間での蔓延を防止し、社会機能の維持を図る。【基本的対処方針(令和4年1月7日変更)P48-4①】 ②庁舎換気のため、網戸設置等工事 ③工事費一式のうち、網戸・窓部分33,187千円 ④地方公共団体	33,187,000	R3.4.1	R4.3.31	効果があった	換気できる窓・窓枠を設置することにより、換気頻度を上げ、感染症拡大防止対策をとることができた。

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業 効果検証一覧

NO.	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価など) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費 (円)	事業開始 年月日	支払完了 年月日	効果検証	
						効果	左記の理由(事業の実績、効果など)
31	成人式	① 新型コロナウイルス感染症対策の影響の中、延期した令和3年成人式を安全安心に実施するため、参加者に対して抗原検査を実施する。 ② 成人式参加者に対して配布する抗原検査キット費用 ③ 抗原検査キット:1,350円×330個×1.1=490,050円 ④ R3成人式参加者	490,050	R3.9.1	R3.10.28	非常に効果があった	成人式参加者に対して抗原検査キットを配布することで、会場への心理的負担感を減らし、かつ感染者の来場を防ぎ感染拡大防止を図ることができた。
32	コミュニケーション支援事業	① コミュニケーション支援事業において、コロナワクチン接種時に手話通訳者を派遣し、聴覚障がい者に対し必要な介助を行う。 ② 手話通訳者に対する報酬。 ③ 12世帯 40,620円 ④ 手話通訳者	40,620	R3.4.1	R4.3.31	効果があった	聴覚障がい者にとってもコロナワクチン接種がしやすい環境を整備することにより、障がいの有無に関わらずコロナワクチン接種を促し、感染拡大防止を図ることができた。
33	日常生活用品支給事業	① 自宅療養者等が外出せずに生活を継続できるよう日常生活用品を提供する。 ② 対象者へ日常生活用品を現物で支給するための購入費用 ③ 32世帯 ④ 入院・入所の見込みのない自宅療養者等のうち、家族等から生活支援を受けることができない者	158,000	R3.4.1	R4.3.31	効果があった	自宅療養者等に対して日常生活用品を提供したことで、自宅療養者等の外出を減らすことができ、感染拡大防止対策をとることができた。